

企画県土警察常任委員会資料

(平成23年9月16日)

[件名]

- 防犯ボランティア団体の活動状況について 1
(生活安全部生活安全企画課)
- 秋の全国交通安全運動の実施について 2
(交通部交通企画課)

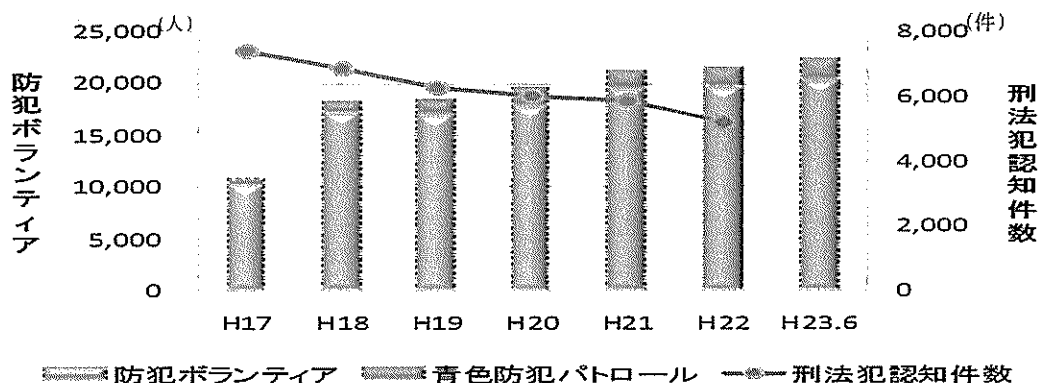
警 察 本 部

防犯ボランティア団体の活動状況について

平成23年9月16日
警察本部
(生活安全部生活安全企画課)

1 防犯ボランティア団体の推移等（平成23年6月末）

- 防犯ボランティア団体は、195団体・20,295人
- 青色防犯パトロール団体は、34団体・1,994人、車両101台



年 別	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23.6
刑法犯認知件数	7,382	6,838	6,261	6,005	5,845	5,189	2,359
防犯ボランティア	団体数	130	175	193	194	199	195
	人員	10,194	17,051	16,905	17,897	19,461	20,295
うち 青色防犯 パトロール	団体数	9	21	24	27	32	34
	人員	625	1,288	1,479	1,693	1,773	1,994
車両台数	48	79	86	93	103	104	101

2 主な活動内容

- 通学路等における子どもの安全見守り活動
- 警察と連携した防犯パトロール
- 駐輪場等における自転車点検
- 振り込め詐欺等防止広報
- 防犯啓発広報資料の発行



子どもの安全見守り活動の状況

3 主な活動状況

(1) 湖東グリーンゾーン推進協議会（鳥取市、構成員93人）

自治公民館、学校関係者、PTA、更生保護女性会等の幅広い分野のメンバーで構成し、街頭補導、防犯パトロール、非行防止講演会、海岸清掃等の社会奉仕活動、防犯広報紙（ひびき）の発行など、幅広い防犯活動を推進

(2) 地域安全ボランティアふれあいパトロール北条（東伯郡北栄町、構成員35人、青パト車3台保有）

防犯パトロール、子どもの見守り活動のほか、大人と子どものナイトウォークを行うなど、大人と子どもが触れあう機会をつくり、地域で子どもを見守る気運を醸成

(3) あいみ富有の里地域振興協議会（西伯郡南部町、構成員31人、青パト車6台保有）

青パト車を使用して、子どもの見守り活動、夜間パトロールを行っており、特に柿の収穫時期には盗難防止パトロールを行うなど、地域の犯罪抑止活動を推進

4 今後の課題

- 警察、関係機関・団体等との一層の連携強化による活動の活性化
- 現役世代の参加促進
- 防犯ボランティア専従指導者（仮称：防犯活動アドバイザー）配置の検討

秋の全国交通安全運動の実施について

平成23年9月16日

警 察 本 部

(交通部交通企画課)

1 実施期間

9月21日(水)から9月30日(金)までの10日間

- ・ 9月26日(月) 交通マナーアップ強化日
- ・ 9月30日(金) 交通事故死ゼロを目指す日

2 運動の重点

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
(特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底)
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

3 出動体制(1日平均)

出動人員 (人)	警察官	関係機関・団体	合計
	260	2,196	2,456

4 期間中の主な取組

(1) 高齢ドライバー交通安全教室(鳥取警察署)

自動車学校において、高齢者を対象に、個々の運転特性を認識させる体験型の交通安全教室を開催

(2) 自転車利用マナーアップ作戦(全署)

10月1日施行の改正鳥取県道路交通法施行細則の周知徹底、前照灯点灯の街頭広報、高齢者交通安全自転車大会の開催、自転車シミュレーターによる講習会を実施

(3) 交通事故なし(梨)作戦(鳥取・八橋警察署)

県特産の二十世紀梨と「交通事故なし」をかけて、ドライバーに対し、二十世紀梨を配布してシートベルト・チャイルドシート着用と交通事故防止を呼び掛ける広報検問を実施

(4) 飲酒運転根絶広報(全署)

飲食店を訪問し、酒類提供者、来店者に対してハンドルキーパー運動の促進等の広報のほか、広報検問を実施